



北海道鷹栖高等学校運営協議会  
コミュニティ・スクール通信  
令和7年度第3号

令和8年2月16日  
北海道鷹栖高等学校  
学校運営協議会事務局

2月10日に第3回学校運営協議会（委員15名）を開催しました。

### 第3回の内容

○2月12日（木）18:00～19:00 本校会議室

会長挨拶、校長挨拶、教頭から学校概要と学校評価についての説明ののち、校長から「第2回学校運営協議会で出された意見を踏まえて本校で取り組んだ内容（町との連携、保育園交流、養護学校交流会）」の説明がありました。続いて校長から「令和8年度スクール・ポリシー等の改訂について」の説明があり、委員の方から意見を募りました。最後は、委員一人一人から意見をいただきました。いただいた意見は次のとおりです。

- ・今の社会は共生社会を目指している。保育園交流会や養護学校交流会は、実際に人と関わってみて理解できることがあると思う。
- ・養護学校との交流会をもっと開催できればと思う。
- ・以前、鷹栖小と鷹栖高が畑で作物を作り、カレーを作っていた。地域との交流を今後も続けてもらいたい。できることを積極的に支援したい。
- ・地域と関わると自分の進路の選択肢が広がる。地域との交流をどんどんしたらよいと思う。
- ・出願者が増えたのは嬉しい。地域も喜ぶ。地域との交流やイベントへの参加はみな喜ぶ。
- ・上の世代、下の世代との交流で自己肯定感が高まる。大人の価値観を押しつけるのではなく、子どもたちに考えさせながらじっくりと育てることが大事。鷹栖高校はできてるし、続けていってもらいたい。
- ・地域との関わりは大事。生徒が外に行きたいといったらぜひ実現してもらいたい。学校の畑を復活してもらいたい。ものを作ることを体験してもらいたい。
- ・鷹栖は環境に恵まれている。それを生かして、生きていく力を養う学校になってもらいたい。
- ・挨拶のできる人間になってもらいたい。子どもと大人が関わり合ってお互いに成長していければ。子どもたちに自信もってもらいたい。みんなで子どもたちを支えていきたい。
- ・委員の皆さんが学校に親身になって意見を出している。最も重要なポイントである。意見を学校の思いとすりあわせながら支援につなげてもらいたい。町に高校があるのは恵まれている。色んな資源を生かしていけたらよい。活発に意見交換できる学校運営協議会になったらよいと思う。



今後の学校運営に大いに参考にしてまいります。  
今後とも、鷹栖高等学校へのご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。